

方を出す。必要性の問題と公平性の問題は非常に考える。

- エンジニア的に作製可能な車いすであっても、「その人に作ったら、別の人で同じ要求があったときにつけなければならず、それは切りがない」という場合、真に必要な要件・納得できる要件があるのかを議論する。
- 必要であれば、車いすだけでなく、身体機能のトレーニングや、家屋調整が必要であったりするケースもある。「車いすを使ってどこに行くのか」というのは基本的には相談者任せの事柄になるが、社会参加を促進するアプローチも含めながら、車いすを検討するという場合もある。「あなた、どこにもいかないから、車いすは出せません」というので終わってしまうとそれも問題。

#### ◆判定作業のチーム体制

- チームの構成員で議論ができる関係性は重要。わからないことがあればそれぞれの専門性に頼ることができる。
- 更生相談所としては、機器に精通したエンジニアが中にいることは心強い。
- 身体面に加えて社会面での予後予測ができなければならない。身体面の予後予測と社会面の予後予測をすり合わせて、必要な車いすを見立てる。医師にとって、その予測のベースになるのがワーカーからの情報。
- ソーシャルワーカーの役割は、相談者のニーズを社会制度や医療制度に結びつけること。相談者のベースは地域にあり、いろいろな社会資源を有機的につなげることで自己実現ができるという考えのもとで支援を行う。
- 日々生まれてくる製品をどれだけ知っているかという知識量が重要になっている。そういうものを常に取り込んでおけるアンテナを張っておくことは大切。医師からのオーダーがあったら、製品の長所短所を提示できるように自分の中の情報を常に更新している。

#### ◆判定作業のスキルと困難さ

- 部内評価表は、絶対評価し、漏らさないという部分のものが入っている。障害状況の変化もあり、高次脳機能障害などは記載項目が非常に少なく不十分な面もある。
- 相談者の好みなどがあり、判定側の判断が、相談者に受け入れられるかどうかは全く別問題。そこをどうすり合わせるかが重要。
- 処方初期段階で大まかな所を決め、仮合わせなどでその中身を非常に時間をかけて細かく見ていくことが多い。採型・採寸→

仮合わせ→完成・適合→納品・チェック→修正→最終納品であるが、その真ん中のプロセスが長く時間がかかる場合が多い。難しいケースの場合は、初めの見立てとのがれが大きく、修正していくこともある。

- 評価しどころの識別や、より詳細な評価を行うかどうかの判断は経験に基づく暗黙知。
- 誰が、どんな場面で、どのぐらい使うのかというようなことは、書式からは抜けているが、判定の際には押さえている。

## D. 考察

模擬判定で抽出された評価項目には、障害や身体機能といった医学的項目以外にも、住宅環境などの生活環境に関する項目や、機器（車いす）に関する項目が多く含まれた。また、インタビュー調査からは、通常判定では社会活動の状況が重視されることが明らかになった。

さらに、被判定者が臀部の発赤を訴えたために、座圧分布の状況確認とシーティングの適合（クッションの選択）に多くの時間が割かれた。事後のインタビューから、このような対応が必ずしも一般的でないことが指摘されたものの、医師とリハエンジニアの協働により、二次障害を防ぐための適切な機器選択がなされたことは興味深い。

これらの調査結果は、冒頭で述べた車いす WG での指摘事項の多くが、少なくとも本調査を実施した更生相談所では満たされていたことを示している。すなわち、相談者の生活環境や社会活動の状況を把握したうえで、機器への十分な知識にもとづいた適合判定が実施されていたと考える。

一方で、抽出された項目の書式項目との比較から、模擬判定時の評価・アウ

トプット項目の半分以上が、書式に明記されていない項目であることが明らかになった。事後のインタビューでは、書式化されている項目はあくまでも最低限の評価項目であり、どのような評価情報をどの程度の細かさで取得するかという判断は、明文化することが難しく、判定者の経験や技能に依存することが指摘された。

このような、判定者に依存した評価項目の取舍選択は、最終的な処方判断にも影響を与える可能性がある。福祉機器支給状況のデータベース化が進んだ米国の調査では、地域による支給パターンの差が存在することが指摘されており<sup>2)</sup>、わが国でも同様の差が存在する可能性は大きい。支給判定の均質化を促進するためには、Elsaesser らが指摘するように、福祉機器サービスに関する評価や適合の規格化・標準化が有用な手段の一つである<sup>3)</sup>。例えば、熟練の判定者らの適合手法を参考に標準化された適合・判定のガイドラインがあれば、判定者の技能による処方差はある程度解消できる可能性がある。一方で、わが国では補装具支給状況の詳細なデータベース自体が整備されておらず、支給されている機器と受給者の諸特性との関係性が把握できない状況である。統一的なガイドライン構築のためにも、支給状況の詳細を一定の規模で収集・可視化する必要があるだろう。

## E. 結論

本研究では、補装具支給の判定時に、適合のために考慮されている評価項目を明らかにすることを目的として、更生相談所の判定業務を記録・分析する模擬判定調査を実施した。模擬判定とインタビューの結果からは、本研究で調査した更生相談所において、車いすWGで指摘された生活環境や社会参加といった評価項目が判定プロセスにおいて重視されていることが明らかになった。一方で、処方の判断に大きく影響する評価項目の多くが書式などに明文化されておらず、判定者の技能や経験に大きく影響を受ける可能性があることが示唆された。均質かつ適切な補装具支給を促進するためには、熟練した判定者の持つ知識や補装具支給の詳細な状況を可視化し、再利用可能な形で福祉機器のステークホルダーに提供することが有用である。

## F. 参考文献

- 1) 田中理, 活用促進要素における課題の整理と解決策の提案、『障害者の自立を促進する福祉機器の利活用のあり方に関する研究(厚生労働科学研究費補助金(障害保健福祉総合事業) 総括・分担研究報告)』(研究代表者・諏訪基), 2011, pp. 25-43.
- 2) Winkler, S. L. H.; Ripley, D. C. C.; Wu, S.; Reker, D. M.; Vogel, B.; Fitzgerald, S. G.; Mann, W. C. & Hoenig, H. Demographic and clinical

variation in Veterans Health Administration provision of assistive technology devices to veterans poststroke. Arch Phys Med Rehabil, pp. 369-377, 2010.

3)Elsaesser, L.-J. & Bauer, S. M. Provision of assistive technology services method (ATSM) according to evidence-based information and knowledge management. Disabil Rehabil Assist Technol, pp. 386-401, 2011.

表 1 抽出された評価項目コード

カテゴリ	サブカテゴリ (1)	サブカテゴリ (2)	コード (アイテム)	書式			
				1	2	3	4
基礎情報	一般事項		身長			✓	
基礎情報	一般事項		体型			✓	
基礎情報	一般事項		名前	✓			
基礎情報	一般事項		住所	✓			
基礎情報	一般事項		連絡先	✓			
基礎情報	一般事項		性別	✓			
基礎情報	一般事項		生年月日	✓			
基礎情報	一般事項		年齢	✓			
基礎情報	一般事項		受付日	✓			
基礎情報	一般事項		紹介状の有無	✓			
基礎情報	一般事項		付添い人				✓
基礎情報	一般事項		相談方法：更生相談				✓
基礎情報	一般事項		担当職種				✓
基礎情報	一般事項		外部機関依頼の有無				✓
基礎情報	一般事項		他部依頼の必要性	✓			✓
基礎情報	障害像		原因疾患	✓	✓		
基礎情報	障害像		発症日	✓	✓		
基礎情報	障害像		障害名（四肢麻痺）	✓	✓		
基礎情報	障害像		障害名（ジョクソウ）	✓			
基礎情報	障害像		身体障害者手帳の取得	✓			✓
基礎情報	障害像		障害者手帳の発行自治体	✓			
基礎情報	障害像		障害等級	✓			
基礎情報	障害像		障害の程度	✓			
基礎情報	障害像		障害発生日	✓	✓		
基礎情報	障害像		受傷の時期	✓			
基礎情報	障害像		受傷の理由	✓			
基礎情報	障害像		受傷後の経過	✓			
基礎情報	障害像		障害歴：入院先／経由機関／通院歴	✓	✓		
基礎情報	障害像		手術経験		✓		
基礎情報	障害像		リハ歴：通院先	✓			
基礎情報	障害像		リハ歴：訓練内容	✓			
基礎情報	障害像		リハ歴：訓練頻度	✓			
基礎情報	障害像		かかりつけの医療機関	✓	✓		
基礎情報	障害像		今の主治医		✓		
基礎情報	補装具歴		過去の補装具歴	✓			
基礎情報	補装具歴		過去に作製した車いすの種類	✓			
基礎情報	補装具歴		過去に作製した電動車いすの種類	✓			

基礎情報	補装具歴		過去に利用した制度の内容				
動機	動機		車いすクリニックを受診する目的				✓
動機	動機		新しい車いすが必要である理由：ジョクソウの問題				✓
動機	動機		相談者が欲しい車いす：ユーザ操作型	✓			
動機	動機		相談者がリクライニング機能を求める理由（食事の時）				✓
動機	動機		相談者がチルト機能を求める理由（食事の時）				
動機	動機		ユーザが求める電動車いすの機能	✓			✓
動機	動機		相談者がリクライニング機能を求める理由：チルト機能の使い勝手の悪さ				
動機	動機		相談者がリクライニング機能を求める理由				
動機	相談者が考える、新しい車いすがもたらす便益：排泄		排泄：座位姿勢時に、リクライニング機能で座角を変えると、カテーテル内で滞った尿の流れがよくなる				
動機	相談者が考える、新しい車いすがもたらす便益：食事		食事：食事中にリクライニング姿勢ができると、車いす上で起立性血圧の予防姿勢がとれる				
機能障害	一般状態		健康状態				✓
機能障害	一般状態		栄養状態				✓
機能障害	一般状態	ジョクソウ	ジョクソウ：過去の経過	✓			✓
機能障害	一般状態	ジョクソウ	ジョクソウ：現在の状態	✓			✓
機能障害	一般状態	ジョクソウ	ジョクソウ：部位				✓
機能障害	一般状態	ジョクソウ	ジョクソウ：予防方法				
機能障害	一般状態	ジョクソウ	ジョクソウ：習慣性	✓			
機能障害	一般状態	ジョクソウ	ジョクソウ：できる場所				✓
機能障害	一般状態	ジョクソウ	ジョクソウ：手術経験				✓
機能障害	一般状態	ジョクソウ	ジョクソウ：できた時の対応				✓
機能障害	一般状態	ジョクソウ	ジョクソウ：車いすとの関連				
機能障害	一般状態	ジョクソウ	ジョクソウ：できる条件				
機能障害	一般状態	ジョクソウ	ジョクソウ：治癒の経過				✓
機能障害	一般状態	ジョクソウ	ジョクソウ：相談者の知識レベル				
機能障害	一般状態	ジョクソウ	ジョクソウ：脊柱腰部～仙骨部の後彎変形との関連				
機能障害	知的機能		説明を理解する能力				
機能障害	精神状態		社会的行為の交流				✓
機能障害	評価部位		右上肢				
機能障害	評価部位		左上肢				
機能障害	評価部位		手指部（左右）				
機能障害	評価部位		右半身				
機能障害	評価部位		左半身				
機能障害	評価部位		下肢（左右）				
機能障害	評価部位		足部（左右）				
機能障害	評価部位		膝関節				
機能障害	機能障害の左右差の評価		上肢機能の左右差を確認				✓

機能障害	神経学的所見	運動麻痺	右上肢（肩、肘、前腕）の筋緊張			✓	
機能障害	神経学的所見	運動麻痺	左上肢（肩、肘、前腕）の筋緊張			✓	
機能障害	神経学的所見	運動麻痺	左右手の手関節の筋緊張			✓	
機能障害	神経学的所見	運動麻痺	左右手の手指の筋緊張			✓	
機能障害	神経学的所見	運動麻痺（特に、筋緊張）	筋緊張：異常筋緊張の有無			✓	
機能障害	神経学的所見	運動麻痺（特に、筋緊張）	筋緊張：伸張刺激に対する反応			✓	
機能障害	神経学的所見	運動麻痺（特に、筋緊張）	筋緊張：クローヌス			✓	
機能障害	神経学的所見	運動麻痺（特に、筋緊張）	筋緊張：痙性の強さ			✓	
機能障害	神経学的所見	運動麻痺（特に、筋緊張）	筋緊張：姿勢の変化に伴う痙性反応			✓	
機能障害	神経学的所見	運動麻痺（特に、筋緊張）	筋緊張：痙性が引き起こす不快症状			✓	
機能障害	神経学的所見	運動麻痺（特に、筋緊張）	足関節の筋緊張			✓	
機能障害	神経学的所見	運動麻痺（特に、筋緊張）	下肢の痙性が弱いことによる悪影響			✓	
機能障害	神経学的所見	感覚麻痺	右肩周囲の表在・深部感覚			✓	
機能障害	神経学的所見	感覚麻痺	右前腕部の表在・深部感覚			✓	
機能障害	神経学的所見	感覚麻痺	右上腕部の表在・深部感覚			✓	
機能障害	神経学的所見	感覚麻痺	左肩周囲の表在・深部感覚			✓	
機能障害	神経学的所見	感覚麻痺	左前腕部の表在・深部感覚			✓	
機能障害	神経学的所見	感覚麻痺	左上腕部の表在・深部感覚			✓	
機能障害	神経学的所見	感覚麻痺	下肢の表在・深部感覚			✓	
機能障害	平衡機能	座位	座位バランス			✓	
機能障害	平衡機能	座位	立位バランス			✓	
機能障害	平衡機能	座位	歩行バランス			✓	
機能障害	四肢・体幹機能	筋力低下	右肘屈曲筋の MMT			✓	
機能障害	四肢・体幹機能	筋力低下	右前腕の回内外の MMT			✓	
機能障害	四肢・体幹機能	筋力低下	右手関節背屈筋の MMT、筋収縮の触診			✓	
機能障害	四肢・体幹機能	筋力低下	左肘屈曲筋の MMT			✓	
機能障害	四肢・体幹機能	筋力低下	左前腕の回内外の MMT			✓	
機能障害	四肢・体幹機能	筋力低下	左手関節背屈筋の MMT、筋収縮の触診			✓	

機能障害	四肢・体幹機能	四肢拘縮・変形	右肩の ROM			✓	
機能障害	四肢・体幹機能	四肢拘縮・変形	右肘の ROM			✓	
機能障害	四肢・体幹機能	四肢拘縮・変形	右前腕の ROM			✓	
機能障害	四肢・体幹機能	四肢拘縮・変形	左肩の ROM			✓	
機能障害	四肢・体幹機能	四肢拘縮・変形	左肘の ROM			✓	
機能障害	四肢・体幹機能	四肢拘縮・変形	左前腕の ROM			✓	
機能障害	四肢・体幹機能	四肢拘縮・変形	左右手関節の ROM			✓	
機能障害	四肢・体幹機能	四肢拘縮・変形	左右手指の ROM			✓	
機能障害	四肢・体幹機能	四肢拘縮・変形	足関節の ROM			✓	
機能障害	四肢・体幹機能	四肢拘縮・変形	膝関節の ROM			✓	
機能障害	四肢・体幹機能	体幹変形	腰椎～仙骨部にかけてのアライメントの評価			✓	
能力障害・社会的不利	コミュニケーション		会話			✓	
能力障害・社会的不利	基本動作		日中を過ごす時の姿勢				
能力障害・社会的不利	基本動作		ベッド上での体位変換			✓	
能力障害・社会的不利	基本動作	移乗	移乗：移乗方法			✓	
能力障害・社会的不利	基本動作	移乗	移乗：移乗方法（車いす～ベッド）			✓	
能力障害・社会的不利	基本動作	移乗	移乗：使用する福祉用具			✓	
能力障害・社会的不利	基本動作	移乗	移乗：介護者の有無			✓	
能力障害・社会的不利	基本動作	移乗	移乗：介護者の介助技能				
能力障害・社会的不利	基本動作	座位	座位：クッション				
能力障害・社会的不利	基本動作	車いす座位	車いす座位姿勢：全体の姿勢				
能力障害・社会的不利	基本動作	車いす座位	車いす座位姿勢：座位保持が可能な時間	✓			✓
能力障害・社会的不利	基本動作	車いす座位	車いす座位姿勢：車いす走行時の姿勢				
能力障害・社会的不利	基本動作	車いす座位	車いす座位姿勢：仙骨／座骨の状態と、クッションの厚みの関係の分析				
能力障害・社会的不利	基本動作	車いす座位	車いす座位姿勢：クッションの選択（選択ポイントの順位付け）				
能力障害・社会的不利	基本動作	車いす座位	車いす座位姿勢：移乗に伴う座位姿勢の崩れ				
能力障害・社会的不利	基本動作	車いす座位	車いす座位姿勢：座面前端～膝窩の距離				

会的不利			の評価				
能力障害・社会的不利	基本動作	車いす座位	車いす座位姿勢：臀部の位置の確認				
能力障害・社会的不利	基本動作	車いす座位	車いす座位姿勢：姿勢修正後の、良姿勢保持時間				
能力障害・社会的不利	基本動作	車いす座位	車いす座位姿勢：記録（前方から写真撮影）				
能力障害・社会的不利	基本動作	車いす座位	車いす座位姿勢：記録（頭上から写真撮影）				
能力障害・社会的不利	基本動作	車いす座位	車いす座位姿勢：記録（側方から写真撮影）				
能力障害・社会的不利	基本動作	除圧動作	車いす上で遂行可能な徐圧動作（プッシュアップ）				
能力障害・社会的不利	基本動作	除圧動作	車いす上で遂行可能な徐圧動作（体幹の伸展）				
能力障害・社会的不利	基本動作	除圧動作	車いす上で遂行可能な徐圧動作（体幹を左右に動かす）				
能力障害・社会的不利	移動能力		使用している車いす：簡易型電動車いす	✓		✓	
能力障害・社会的不利	移動能力		車いすの使用状況：屋内	✓			
能力障害・社会的不利	移動能力		車いすの使用状況：屋外				
能力障害・社会的不利	移動能力		車いすの使用状況：ヘッドレストの使い方				
能力障害・社会的不利	移動能力		車いすの使用状況：体位変換の方法				
能力障害・社会的不利	移動能力		現在の車いすのコントローラーの位置			✓	
能力障害・社会的不利	移動能力		現在の車いすクッションの状態				
能力障害・社会的不利	移動能力		現在の車いすクッションの種類				
能力障害・社会的不利	移動能力		現在の車いすクッションの選択理由				
能力障害・社会的不利	移動能力		車いすの操作能力				
能力障害・社会的不利	移動能力		移動時の介助者の有無				
能力障害・社会的不利	上肢機能		コントローラーを操作する右上肢機能レベル			✓	
能力障害・社会的不利	上肢機能		左右の上肢機能レベル			✓	
能力障害・社会的不利	日常生活活動	食事	食事：食事をする設定			✓	
能力障害・社会的不利	日常生活活動	食事	食事：使用する装具			✓	
能力障害・社会的不利	日常生活活動	食事	食事：使用する福祉用具			✓	
能力障害・社会的不利	日常生活活動	食事	食事：姿勢保持の工夫			✓	
能力障害・社会的不利	日常生活活動	食事	食事：食後の起立性低血圧			✓	✓

能力障害・社会的不利	日常生活活動	食事	食事：食事中の姿勢変換			✓	
能力障害・社会的不利	日常生活活動	入浴	入浴：入浴する場所			✓	
能力障害・社会的不利	日常生活活動	入浴	入浴：浴室内の移動方法			✓	
能力障害・社会的不利	日常生活活動	入浴	入浴：居室～浴室までの移動方法			✓	
能力障害・社会的不利	日常生活活動	入浴	入浴：車いす～浴槽への移乗方法			✓	
能力障害・社会的不利	日常生活活動	入浴	入浴：使用する福祉用具			✓	
能力障害・社会的不利	日常生活活動	排泄	排泄：排泄に関わるトラブル	✓		✓	
能力障害・社会的不利	日常生活活動	排泄	排泄：排尿が関係する自律神経過反射			✓	
能力障害・社会的不利	日常生活活動	排泄	排泄：排尿方法（留置カテーテル）	✓		✓	
能力障害・社会的不利	日常生活活動	排泄	排泄：排泄に関わるトラブル対策			✓	
能力障害・社会的不利	日常生活活動	更衣				✓	
能力障害・社会的不利	日常生活活動	衛生				✓	
能力障害・社会的不利	日常生活活動	その他	介護サービスの利用状況：サービス内容、頻度など	✓			
能力障害・社会的不利	日常生活関連活動		日中の過ごし方	✓			
能力障害・社会的不利	日常生活関連活動		家事活動			✓	
能力障害・社会的不利	日常生活関連活動		買い物			✓	
能力障害・社会的不利	日常生活関連活動		趣味活動	✓			
能力障害・社会的不利	日常生活関連活動		社会活動			✓	
能力障害・社会的不利	日常生活関連活動		就労上の制約			✓	
能力障害・社会的不利	日常生活関連活動	外出	外出：外出先	✓		✓	
能力障害・社会的不利	日常生活関連活動	外出	外出：外出頻度	✓			
能力障害・社会的不利	日常生活関連活動	外出	外出：外出方法	✓			
能力障害・社会的不利	日常生活関連活動	外出	外出：介護サービスの利用状況	✓			
車いすに関連する事柄			相談者の商品知識レベルの把握				
車いすに関連する事柄			相談者の好み				
車いすに関連する事柄	試用経験		試用経験				
車いすに関連する事柄	試用経験		試用経験：試用経験の有無				



する事柄							
車いすに関連する事柄	試用経験		試用経験：試用した車いすの種類				
車いすに関連する事柄	試用経験		試用経験：試用回数				
車いすに関連する事柄	試用経験		試用経験：試用期間				
車いすに関連する事柄	試用経験		試用経験：乗り心地				
車いすに関連する事柄	試用経験		試用経験：試用した駆動方式				
車いすに関連する事柄	試用経験		試用経験：乗り心地（小回り）				
車いすに関連する事柄	試用経験		試用経験：車いす座位姿勢				
車いすに関連する事柄	現在の車いす		現在の車いす：作製時期				
車いすに関連する事柄	現在の車いす		現在の車いす：種類（アイシン精機タオ）	✓			
車いすに関連する事柄	現在の車いす		現在の車いす：クッション				
車いすに関連する事柄	現在の車いす		現在の車いすのサイズ計測：全幅				
車いすに関連する事柄	現在の車いす		現在の車いすのサイズ計測：全長				
車いすに関連する事柄	現在の車いす		現在の車いす：ヘッドレストの入手方法				
車いすに関連する事柄	現在の車いす		現在の車いす：ヘッドレストの取り付け				
車いすに関連する事柄	現在の車いす		現在の車いす：ヘッドレスト				
車いすに関連する事柄	現在の車いす		現在の車いすの高さ（床～ヘッドレスト）の測定				
環境因子	生活環境		生活環境：構造（一戸建て／✓階店舗）	✓			
環境因子	生活環境		生活環境：使用する車いすとの兼ね合い				
環境因子	生活環境		生活環境：居室の様子				
環境因子	生活環境		生活環境：生活環境調整方法の提案				
環境因子	家族		家族構成	✓			
環境因子	家族		同居人	✓			
環境因子	家族		家族の年齢	✓			
環境因子	生活環境の設備		生活環境の設備：自宅エレベータの構造	✓			
環境因子	生活環境の設備		生活環境の設備：自宅エレベータの使用状況				
環境因子	生活環境の設備		生活環境の設備：自宅エレベータの大きさ				
環境因子	生活環境の設備		生活環境の設備：屋外への経路				
環境因子	生活環境の設備		生活環境の設備：使用する福祉用具				
環境因子	生活環境の設備		生活環境：介助者の介助技能				
体圧分散状況	必要性の見		座圧測定の必要性の検討				

測定	極め						
体圧分散状況測定	必要性の見極め		座圧測定を行う理由の明確化				
体圧分散状況測定	必要性の見極め		座圧測定を安全に行うための設定の決定				
体圧分散状況測定	必要性の見極め		座圧測定に用いる車いすの選択				
体圧分散状況測定	必要性の見極め		座圧測定に用いる車いすクッションの選択 (ロホ✓0cm)				
体圧分散状況測定	必要性の見極め		座圧測定時に、ペルモビールに座った時のジョクソウリスクの検討				
体圧分散状況測定	必要性の見極め		座圧測定時に、ペルモビールに安全に座るための設定の検討				
体圧分散状況測定	体圧分散状況測定装置の設定		体圧分散状況測定装置の設定：相談者の選択とのすり合わせ				
体圧分散状況測定	体圧分散状況測定装置の設定		体圧分散状況測定の設定の確認				
体圧分散状況測定	体圧分散状況測定装置の設定		使用機器 (タカノ社製体圧分散測定装置)				
体圧分散状況測定	体圧分散状況測定装置の設定		体圧分散状況測定の手順の確認				
体圧分散状況測定	体圧分散状況測定装置の設定		座圧測定に用いた電動車いす：ペルモビール C300				
体圧分散状況測定	体圧分散状況測定装置の設定		座圧測定時に、ペルモビールに座った時のジョクソウリスクの再検討				
体圧分散状況測定	体圧分散状況測定装置の設定		体圧分散状況測定に使用する車いすの準備：ロホクッション (ハイタイプ) の設置				
体圧分散状況測定	体圧分散状況測定装置の設定		体圧分散状況測定に使用する車いすの設定：ランバーパットの設置				
体圧分散状況測定	体圧分散状況測定装置の設定		体圧分散状況測定に使用する電動車椅子の電源を入れる				
体圧分散状況測定	体圧分散状況測定装置の設定		電動車椅子の座角を、相談者が使用している車椅子の座角に近づける				
体圧分散状況測定	体圧分散状況測定装置の設定		FSAシートを座面後端の隙間に押し込み、動かないようにする				
体圧分散状況測定	体圧分散状況測定装置の設定		FSAシートをクッションの上に広げる				
体圧分散状況測定	体圧分散状況測定に使用する車いすの準備		体圧分散状況測定に使用する車いすの準備：ロホクッション (ハイタイプ) の準備				

体圧分散状況測定	体圧分散状況測定に使用する車いすの準備		体圧分散状況測定に使用する車いすの準備 準備：ランバーパットの準備				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		発火部を確認しながらFSAシートの状態の確認				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		側方から、臀部とシートの間に手を入れ、FSAシートの状態を整える				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		発火部と身体部位（坐骨）との照合				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		前方から、左右坐骨の周辺に手を入れて、座面の状態を確認				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		前方から、左右坐骨の周辺に手を入れて臀部の状態を確認				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		クッション内の空気の状態の確認				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		測定結果の分析：車いすに必要な機能				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		測定結果の分析：クッションに必要な機能				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		ペルモビールに座った時、両大腿部✓/2遠位部端の支持がないことによる臀部への負担の分析				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		座骨の位置を確認				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		座骨にかかる圧を確認				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		仙骨の位置を確認				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		仙骨にかかる圧の確認				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		ロホクッションによる徐圧の効果の確認				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		最適な設定の見立て				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		ロホクッション使用時、過去にジョクソウができた部位の徐圧効果の確認				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		初期設定でのジョクソウリスクの検討				

	評価						
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		ロホクッションを好ましい状態に整えた時の除圧効果				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		時間の経過に伴う圧の変化の評価				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		初期設定のデータ記録				
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価		車いす着座後、しばらく経ってからの座圧の変化の観察				
体圧分散状況測定	チルト後の評価		チルト後のデータ記録				
	チルト後の評価		チルト後の、圧分散の効果の確認				
体圧分散状況測定	リクライニング後の評価		リクライニング後のデータ記録				
体圧分散状況測定	リクライニング後の評価		圧の変化の確認				
体圧分散状況測定	リクライニング後の評価		大腿部の不良肢位（外転・外旋位）の観察				
体圧分散状況測定	リクライニング後の評価		大転子部の触診				
体圧分散状況測定	リクライニング後の評価		大転子と発火部の関係の分析				
体圧分散状況測定	リクライニング後の評価		大腿部を良肢位に戻す				
体圧分散状況測定	リクライニング後の評価		大転子が徐圧されたことの確認				
体圧分散状況測定	リクライニングを戻した時の評価		リクライニングを戻した時の座圧の変化				
体圧分散状況測定	リクライニングを戻した時の評価		座骨部が赤くなっている理由の分析				
体圧分散状況測定	リクライニングを戻した時の評価		時間の経過とともに圧が分散されていることの確認				
体圧分散状況測定	リクライニングを戻した時の評価		リクライニングを戻す前と戻した後の体圧分散状況の変化				
体圧分散状況測定	リクライニングを戻した時の評価		リクライニングを戻した後のデータ記録				

体圧分散状況測定	リクライニングを戻した時の評価		チルト+リクライニング後の、圧分散の効果の確認				
体圧分散状況測定	その他：測定結果の分析		体圧分散測定結果の総合的な分析				
体圧分散状況測定	その他：測定結果の分析		体圧分散測定結果の記録				
体圧分散状況測定	その他：リスク管理		FSAシートの上に座っている時間の管理				
体圧分散状況測定	その他：測定結果の文書化		体圧分散測定結果報告				
車いすの適合	評価部位		右手指				
車いすの適合	評価部位		右上肢				
車いすの適合	バックレスト		バックレストの腰部～仙骨部の後彎にそったクッションの提案				
車いすの適合	バックレスト		バックレストの調整方法の検討				
車いすの適合	バックレスト		コントローラを操作する右上肢の肩甲帯周囲のサポート方法の検討				
車いすの適合	バックレスト		バックレスト：ランバーパットの必要性の見極め				
車いすの適合	座面		座面の前後径が、相談者の身体に不適合であることの問題解決				
車いすの適合	座面		座面の延長に伴って、特注のクッションが必要である理由の明確化				
車いすの適合	コントローラ		コントローラ：操作方法のオリエンテーション				
車いすの適合	コントローラ		コントローラ操作の練習				
車いすの適合	コントローラ		コントローラ：位置				
車いすの適合	コントローラ		コントローラ：レバーの形状のカスタマイズ				
車いすの適合	コントローラ		コントローラ：ボタンとレバーの配置のカスタマイズ				
車いすの適合	コントローラ		コントローラ：方向				
車いすの適合	コントローラ		コントローラ：角度（矢状面）				
車いすの適合	コントローラ		コントローラ：角度（前額面）				
車いすの適合	コントローラ		コントローラ：角度（水平面）				
車いすの適合	コントローラ操作	右手指機能	右手指の使い方とレバーの操作方向				
車いすの適合	コントローラ操作	右上肢機能	コントローラ操作：リクライニングを倒す時の、上肢機能				
車いすの適合	コントローラ操作	右上肢機能	コントローラ操作：リクライニングを起こす時の、上肢機能				
車いすの適合	アームサポート		アームサポート：現在の車いすとの比較				
車いすの適合	アームサポ		アームサポート：幅				

	ート						
車いすの適合	アームサポート		アームサポート：場所の調整				
車いすの適合	アームサポート		アームサポート：高さ				
車いすの適合	アームサポート		アームサポート：前後位置				
車いすの適合	アームサポート		アームサポート：角度				
車いすの適合	レッグサポート		レッグサポート：高さ				
車いすの適合	車いすの座位姿勢		適切な車いすに乗った時の座位姿勢の見立て				
車いすの適合	車いすの座位姿勢		車いすの座位姿勢：大腿部の不良肢位での評価				
車いすの適合	車いすの座位姿勢		骨盤～大腿部の良肢位での評価				
車いすの適合	車いすの座位姿勢		車いすの座位を良肢位に整える：大腿部にバンドを巻き、股関節を中間位に固定				
車いすの適合	車いすの座位姿勢		現在の車椅子の座位姿勢と、電動車いすの座位姿勢の比較				
車いすの適合	車いすの座位姿勢		姿勢変換（チルト・リクライニング）に伴う座圧変化の確認				✓
車いすの適合	車いすの座位姿勢		仙骨部の位置				
車いすの適合	車いすの座位姿勢		体幹のアライメント				
車いすの適合	車いすの座位姿勢		電動車いすの座位姿勢の記録				
車いすの適合	車いすの座位姿勢		車いす座位姿勢の評価：体幹のアライメント				
車いすの適合	車いすの座位姿勢		アームサポートとフットサポートを調整後の、車いす座位姿勢の評価：記録（頭上から写真撮影）				
車いすの適合	車いすの座位姿勢		アームサポートとフットサポートを調整後の、車いす座位姿勢の評価：記録（側方から写真撮影）				
車いすの適合	車いすの座位姿勢		アームサポートとフットサポートを調整後の、車いす座位姿勢の評価：記録（前方から写真撮影）				
車いすの適合	基本動作	移乗	移乗動作の観察				
車いすの適合	基本動作	移乗	移乗：ベルモビルからの移乗に伴う、問題点の抽出				
車いすの適合	基本動作	移乗	移乗：ベルモビルからの移乗に伴う、問題点の解決方法				
車いすの適合	基本動作	移乗	移乗：アームサポートを跳ね上げた時のリスクの検討				
車いすの適合	移動能力		電動車いすで走行した時、ロホクッション（ハイタイプ）と座位バランスの適合				
車いすの適合	移動能力		電動車いすで走行した時の座位バランスの見立て				
車いすの適合	車いすの見立て		車いすに備える機能の見立て				✓

車いすの適合	車いすの見立て		車いすに備える機能の見立て				✓
車いすの適合	試用		試乗機会の提供				
車いすの適合	試用		安全な試用が可能かどうかの見極め				
車いすクッションの適合	車いすクッション		クッション：張りを高めることによるリスクの検討				
車いすクッションの適合	車いすクッション		クッション：張りの評価				
車いすクッションの適合	車いすクッション		クッション：張りに微調整（空気注入）				
車いすクッションの適合	車いすクッション		臀部が離れた直後、座面の凹みの確認				
車いすクッションの適合	車いすクッション		クッションに求める機能の明確化				
車いすクッションの適合	車いすクッションの見立て		最適なクッションの選択				✓
車いすクッションの適合	車いすクッション		最適なクッションの具体的な加工案				
車いすクッションの適合	車いすクッション		特注クッション作製に関して、業者に投げかける懸案事項の明確化				
雑	その他：リスク管理		シーティングクリニック中、長時間座位に伴う臀部の負担の懸念				

表2 抽出されたアウトプット項目コード

カテゴリ	サブカテゴリ	コード (アイテム)	書式		
			5	6	7
基礎情報	障害像	障害名		✓	✓
基礎情報	障害像	障害等級		✓	
動機	車いすクリニックの説明	車いすクリニックの趣旨説明			
動機	車いすクリニックの説明	車いすクリニックを受診する目的			
能力障害・社会的不利	基本動作	記録（写真撮影）についての説明			
車いすに関連する事柄	電動車いすの一般的な説明	電動車いすの一般的な説明：車いす機能を重装備にすると重量が重くなることの説明			
車いすに関連する事柄	電動車いすの一般的な説明	電動車いすの一般的な説明：リクライニング機能の長所と短所			
車いすに関連する事柄	電動車いすの一般的な説明	電動車いすの一般的な説明：チルト機能の長所と短所			
車いすに関連する事柄	電動車いすの一般的な説明	電動車いすの一般的な説明：使用中の車いすと電動車いすの比較（小回りの効き方）			
車いすに関連する事柄	電動車いすの一般的な説明	電動車いすの一般的な説明：使用中の車いすと電動車いすの比較（重量）			
車いすに関連する事柄	電動車いすの一般的な説明	相談者の商品知識レベルの把握			
車いすに関連する事柄	電動車いすの一般的な説明	車いすの一般的な説明：多様な選択肢の提示			
車いすに関連する事柄	電動車いすの一般的な説明	リクライニング機能の説明：リクライニングを起こしてきた時に、臀部がずれる			

車いすに関連する事柄	電動車いすの一般的な説明	チルト機能の説明：使い方			
車いすに関連する事柄	電動車いすの一般的な説明	チルト機能の活用方法の説明：チルトの角度を少し強くしてからリクライニングすれば、臀部がずれない			
車いすに関連する事柄	電動車いすの一般的な説明	ペルモビールの仕様（他社製品）：全幅			
車いすに関連する事柄	電動車いすの一般的な説明	ペルモビールの仕様（他社製品）：全長			
車いすに関連する事柄	電動車いすの一般的な説明	ペルモビールの仕様（他社製品）：キャストの大きさ			
車いすに関連する事柄	電動車いすの一般的な説明	ペルモビールの苦手な走路面			
車いすに関連する事柄	電動車いすの一般的な説明	ペルモビールの走行			
車いすに関連する事柄	電動車いすの一般的な説明	ペルモビールの高さ（床～ヘッドレスト）の測定			
車いすに関連する事柄	電動車いすの一般的な説明	ペルモビールのサイズ計測：全長			
車いすに関連する事柄	車いすクッションの一般的な説明	車いすクッション：製品情報			
体圧分散状況測定	相談者への説明	診察結果をもとに、医師が見立てた電動車いすの説明			
体圧分散状況測定	相談者への説明	座圧測定を行った、過去の事例の紹介			
体圧分散状況測定	相談者への説明	座圧測定を行う利点の説明			
体圧分散状況測定	相談者への説明	座圧測定の目的の説明			
体圧分散状況測定	相談者への説明	体圧分散状況測定の説明：姿勢変換に伴う座圧変化の測定			
体圧分散状況測定	相談者への説明	FSA（圧力分布測定装置）の説明			
体圧分散状況測定	体圧分散状況測定装置の設定：相談者への説明	体圧分散状況測定装置の設定の説明			
体圧分散状況測定	体圧分散状況測定装置の設定：相談者への説明	測定に用いるクッションの選択理由の説明			
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価：相談者への説明	相談者に表示画面の解説			
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価：相談者への説明	座骨の状態を説明			
体圧分散状況測定	初期設定（姿勢変化前）の評価：相談者への説明	姿勢変換に伴う座圧変化の測定の説明			
体圧分散状況測定	チルト後の評価：相談者への説明	姿勢変化に伴う座圧の変化の説明			
体圧分散状況測定	リクライニング後の評価：相談者への説明	姿勢の変化に伴って、座圧が変化したことの説明			
体圧分散状況測定	リクライニング後の評価：相談者への説明	股関節の位置と大転子にかかる圧の関係の説明			
体圧分散状況測定	リクライニングを戻した時の評価：相談者への説明	ロホクッション内の空気が安定してくる様子の説明			
車いすの適合	バックレスト：相談者への説明	バックレストのサイドクッションの説明			



車いすの適合	バックレスト:相談者への説明	ランバーパットの必要性の説明			
車いすの適合	バックレスト:相談者への説明	バックレストのサイドクッションの説明			
車いすの適合	バックレスト:相談者への説明	ランバーパットの必要性の説明			
車いすの適合	座面:相談者への説明	加工案の説明			
車いすの適合	コントローラー:相談者への説明	コントローラ:操作方法の説明			
車いすの適合	アームサポート:相談者への説明	アームサポートの役割の説明			
車いすの適合	アームサポー:相談者への説明	アームサポートの見立ての説明			
車いすの適合	車いすの見立て:相談者への説明	車いすに備える機能(チルト機能)の見立ての説明			
車いすの適合	車いすの座位姿勢:相談者への説明	大腿部を固定する理由の説明			
車いすの適合	試用:相談者への説明	電動車いすと車いすクッションを併せて試用する必要性の説明			✓
車いすの適合	試用:相談者への説明	電動車いすの試用の必要性の説明(駆動方式)			
車いすクッションの適合	車いすクッション:相談者への説明	特注のクッションが必要であることの、相談者への説明			
判定(処方)内容	電動車いす	電動車いす:座面の前後径延長		✓	✓
判定(処方)内容	電動車いす	電動車いす:価格			
判定(処方)内容	電動車いす	電動車いす:使用場所(家庭)			✓
判定(処方)内容	電動車いす	電動車いす:他社製品との比較			
判定(処方)内容	電動車いす	電動車いす:電動車いす普通型(6.0km)	✓	✓	✓
判定(処方)内容	電動車いす	電動車いす:製作方法(レディーメイド)			✓
判定(処方)内容	電動車いす	電動車いす:メーカー名(ペルモビール)			✓
判定(処方)内容	電動車いす	電動車いす:製品名(C350)			✓
判定(処方)内容	電動車いす	電動車いす:フレーム(固定)			✓
判定(処方)内容	電動車いす	電動車いす:修理基準項目(座板)		✓	
判定(処方)内容	電動車いす	電動車いす:座板			✓
判定(処方)内容	電動車いす	電動車いす:駆動方式(前輪駆動/後輪駆動)			
判定(処方)内容	電動車いす	電動車いす:背クッションの材質			
判定(処方)内容	電動車いす	電動車いす:色の選定			
判定(処方)内容	電動車いすの機構	電動車いすの機構:電動チルト式		✓	✓
判定(処方)内容	電動車いすの機構	電動車いすの機構:電動クライニング式		✓	✓

判定 (処方) 内容	電動車いすの操作部	電動車いすの操作部：ジョイスティック			✓
判定 (処方) 内容	電動車いすの操作部	電動車いすの操作部：操作部位 (手・右)			✓
判定 (処方) 内容	電動車いすの操作部	電動車いすの操作部：レバー形状			✓
判定 (処方) 内容	アームサポート	アームサポート：跳ね上げ式			
判定 (処方) 内容	アームサポート：相談者への説明	跳ね上げ式の利点の説明			
判定 (処方) 内容	フットサポート	フットサポート：折りたたみ式			
判定 (処方) 内容	フットサポート：相談者への説明	フットサポートの折りたたみ式の説明			
判定 (処方) 内容	フットサポート：相談者への説明	フットサポートを折りたたみ式にするによる強度低下の説明			
判定 (処方) 内容	パッド類	パッド類：腰部		✓	✓
判定 (処方) 内容	パッド類	パッド類：肩部 (×2)		✓	✓
判定 (処方) 内容	パッド類	相談者への説明：パッド類 (腰部) の必要性の説明			
判定 (処方) 内容	パッド類	相談者への説明：パッド類 (肩部) の必要性の説明			
判定 (処方) 内容	パッド類：相談者への説明	肩や腰の詰め物は、取り外しが可能であることの説明			
判定 (処方) 内容	クッション	クッション：滑り止め		✓	✓
判定 (処方) 内容	クッション	クッションの仕様の検討			
判定 (処方) 内容	クッション	クッション：特殊な空気室構造 (クアドトロ)		✓	✓
判定 (処方) 内容	クッション	電動車いすと車いすクッションを併せて試用			✓
判定 (処方) 内容	クッション：相談者への説明	クアドトロの紹介			
判定 (処方) 内容	クッション：相談者への説明	クッションを特別仕様にする必要性の説明			
判定 (処方) 内容	シートベルト	シートベルト		✓	✓
判定 (処方) 内容	シートベルト	シートベルト：胸ベルト		✓	✓
判定 (処方) 内容	シートベルト	シートベルト：骨盤ベルト		✓	✓
判定 (処方) 内容	オプション	オプション：テーブル		✓	✓
判定 (処方) 内容	オプション	オプション：テーブルの形の選択 (U字)			
判定 (処方) 内容	オプション：相談者への説明	オプション：テーブルの使い方の説明			
判定 (処方) 内容	オプション：相談者への説明	オプション：ウィンカー、ヘッドライト等			
判定 (処方) 内容	付属品	外部充電器		✓	

内容					
判定（処方） 内容	付属品	バッテリー：密閉式（×2）		✓	
判定（処方） 内容	自動車への積み込み：相談者への説明	積み込みができない条件の説明			
判定（処方） 内容	自動車への積み込み：相談者への説明	車内での車いすの固定方法の説明			
判定（処方） 内容	処方内容を模した車いすの記録	車いすにロホと板をのせ、少し前方にずらして写真撮影（横から）			
判定（処方） 内容	処方内容を模した車いすの記録	車いすにロホと板をのせ、少し前方にずらして写真撮影（前から）			
判定（処方） 内容	処方内容を模した車いすの記録	車いすにロホと板をのせ、少し前方にずらして写真撮影（上から）			
その他の説明 事項	電動車いすの価格：相談者への説明	制度との兼ね合いであることの説明			
その他の説明 事項	電動車いすの価格：相談者への説明	業者が問い合わせ窓口であることの説明			
その他の説明 事項	電動車いすの価格：相談者への説明	活用する福祉制度の選択			
その他の説明 事項	電動車いすの価格：相談者への説明	各制度の長所短所の説明			
その他の説明 事項	クッション；相談者への説明	クッションの価格			
その他の説明 事項	クッション：相談者への説明	クッションの特別仕様を業者と相談する必要があることの説明			
その他の説明 事項	クッション：相談者への説明	クッションの特別仕様が可能かどうかを業者に相談			
その他の説明 事項	オプション：相談者への説明	オプションが後付けできない事情の説明			
その他の説明 事項	入荷までの期間：相談者への説明	注文品の入荷までの期間			
その他の説明 事項	仮あわせ：相談者への説明	発注後の仮あわせのプロセスの説明			
その他の説明 事項	仮あわせまでの期間：相談者への説明	仮あわせまでの期間			
雑	判定および処方内容の文書化	判定書：補装具の名称・処方（電動リクライニング・ティルト式普通型電動車いす）	✓		
雑	判定および処方内容の文書化	判定書（処方欄）別紙	✓		
雑	判定および処方内容の文書化	処方箋	✓		
雑	判定および処方内容の文書化	仮あわせ／完成チェックのプロセスの説明			
雑	判定および処方内容の文書化	書類の不備がないように、適合支援者間で処方箋の内容確認			

## Ⅱ－５．福祉用具の公的給付制度としての在り方に関する考察

分担研究者 海野 耕太郎

国立障害者リハビリテーションセンター研究所 障害福祉研究部長

本研究は、福祉用具に係る公的給付制度として重要な位置づけを占め、かつ、制度の目的及び給付品目等の点で類似性を有する介護保険法に基づく福祉用具貸与（購入）制度と障害者自立支援法に基づく補装具費支給制度について、制度比較を行ったものである。

両制度は、歴史的経緯やそれに伴う制度上の位置づけ、対象品目、市場との関係性などで相違する点があり、それぞれに異なる課題も存在している。しかしながら、制度目的については同じ面もあり、それぞれの制度を改善する上で参考とすべき点も多い。

本研究は、特に、障害者自立支援法における補装具費支給制度を中心に、貸与（レンタル）制度の導入の可能性を踏まえて、福祉用具貸与（購入）制度との比較を行い、今後の方向性について検討するものである。

### A. 研究目的

昨年度の研究では、依田泰氏（前障害福祉研究部長）が、中長期的な観点から、社会保障制度の他の公的給付制度との比較も行いながら、補装具費支給制度を中心に福祉用具の給付制度としてのあり方に関して考察を行っている。その際、補装具支給制度が、市場や利用者のニーズ、技術進歩と密接な関連性を有し、障害者の自立支援のための福祉用具の供給に係る資源配分メカニズムであるという側面に着目し、給付対象品目に係る収載ルール及び価格設定ルール並びに給付に係る財政的な枠組みと意思形成プロセスについては医療保険制度における医薬品や特定保険医療材料の扱いを、

給付に係るサービスの評価とサービス体制については医療保険制度及び介護保険制度を、行政の役割と体制（情報提供、相談等）については医療制度（医療本体）等をそれぞれ参考にして、比較、検討を行っている。

今年度の研究では、昨年と同様に、障害者自立支援法に基づく補装具費支給制度を中心に福祉用具の給付制度としてのあり方について考察を行うこととするが、その比較対象については、品目が重複していること（車いす、歩行器、歩行補助つえ）や市場規模との関係から、高齢者の福祉用具に係る制度、すなわち、介護保険制度に基づく福祉用具貸与・購入制度を比較対象として取り上げることとする。

これらの制度については、貸与・給付のい